



行動規範



目次



01 顧客・患者・消費者のための取り組み

- 品質
- 品質基準と適正基準 (GxP)
- 安全・品質に関する社員の報告義務
- 偽造品対策

02 働く環境

- 職場における公正さと相互の尊重
- 利益相反
- 社内 / 社外のコミュニケーション
- セキュリティインシデント

03 ステークホルダーとの関与

////// サステナビリティ・人権・安全衛生関連

////// 規制関連

- リスクマネジメントとコンプライアンス・マネジメント・システム
- 競争法（独占禁止法）
- 汚職防止 贈答品/接待・マネーロンダリング防止
- 輸出管理・経済制裁・国際貿易および関税の遵守
- インサイダー取引
- AI（人工知能）の責任ある利用
- 情報セキュリティおよびサイバーセキュリティ
- 知的財産
- 個人情報保護
- 情報の保存および削除
- 患者/患者団体との関わり方
- 医療関係者/医療機関との関わり方
- サプライヤーとの関わり方および適切な購買決定

////// 財務関連

- 会計と財務報告
- 財務
- 税務

バイエルの皆さん

私たちは常に、バイエルのミッションである「すべての人に健康を、飢餓をゼロに（Health for all, Hunger for none）」を実現するために取り組んでいます。バイエルは、私たちに信頼を寄せてくださる農家さん、患者さん、消費者の皆さんのために、より迅速なイノベーションとより良い知見を提供し続けるよう努めています。

私たちの可能性を最大化するために、私たちは社内のあらゆるプロセス、プロジェクト、役割を再構築しています。この新しい運用モデルでは、以下を優先することが求められます。

////// **アウトカム** – すべての人に有益な アウトカム を 創出する ミッションに 注力する

////// **協働** – 自律的で起業家精神にあふれるチームが、階層の少ない相互に連携する組織内で協働する

////// **共創** – リソースと専門知識を最良のビジネスチャンス（製品・顧客）へと流動させることで、新しい価値を共創する

////// **進化** – 短いサイクルで実行し、探求し、学習することにより進化する

////// **真正性** – クリエイティブな思考で、主体的な真の自分自身を生かし、最大限の能力を発揮する

信頼はバイエルの活動の核心です。会社のどの業務においても、バイエルの成功は顧客、ステークホルダー、さらに社会からの信頼にかかっています。そして信頼は、法律、社内規則、倫理原則に従って行動することによって、日々獲得されるものです。誠実さは、今もそしてこれからもバイエルの企業文化の重要な要素であり、すべての行動において遵守しなければならない基本原則です。したがって、信頼を得ることは、違法行為や非倫理的行為に対して例外なくゼロ・トレランスである（いかなる違反も許さない）ことを意味します。これは、同僚、患者さん、顧客、消費者、ステークホルダー、そして社会全体とのすべての関わりに当てはまります。そのため、バイエルは行動規範やバイエルが定めるその他の規定に違反する行為を容認せず、違反行為を公正かつ一貫性をもって調査・解決します。

行動規範は、皆さん一人一人とバイエルが正しい道を歩み、すべての関連法規を完全に遵守するための青写真として機能します。私たちは、日々の業務の中で信頼を築くために必要な方向性と明確性を皆さんに提供したいと考えています。

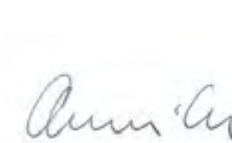
皆さんのご協力をお願いいたします。



Bill Anderson



Wolfgang Nickl



Stefan Oelrich



Heike Prinz



Rodrigo Santos



Julio Triana

はじめに

序文

なぜこの行動規範が私にとって重要なのでしょうか？

この行動規範は、私たちバイエル社員が法律や社内規定に従ってどのように行動すべきかの基準を定めたものです。これを遵守することで、バイエルと私たち一人一人が守られます。この行動規範は、個別の状況をすべてカバーするものではありませんが、誠実さを維持するためのコンパス（羅針盤）の役割を果たします。

私たち一人一人がこの行動規範を深く理解し、各自の職務に適用される法律やバイエルの社内規定を理解する必要があります。私たちは、あらゆる意思決定や行動をこれらの原則に基づいて行います。共に力を合わせることで、リスクを予防し、発生したリスクに対処することができます。この行動規範には、社内規定や手順書（procedures）とともに、私たちが個人として、また会社としてどう行動すべきかのフレームワークが示されています。

正しい行動をとる

正しい行動をとることは、必ずしも簡単でも明白でもありませんが、それは必要なことです。私たちの決定は、合法的、倫理的、かつ責任あるものでなければなりません。いかなる違反も社員としての義務違反とみなされ、バイエルからの解雇や起訴に至るまで、法的結果を伴う可能性があります。サポートが必要な場合は、社内の専門家に意見、アドバイスを求めてください。

質問と懸念の提起

バイエルの行動規範は、法律や社内規定への違反を防止するための情報、リソース、アドバイスを提供します。質問や懸念を提起することは、バイエルの強固なコンプライアンス文化の維持に役立ちます。バイエルでは、社員が安心して発言し、バイエルの価値観を実践できる環境をサポートしています。質問、懸念がある場合、または何かを報告したい場合は、

同僚に相談してさらに詳しく確認したり、上司に相談したり、または法務・特許・コンプライアンス本部、人事本部、労使協議機関の代表、内部監査担当、セキュリティ担当に連絡してください。

その行為や行動が重大なコンプライアンス違反になる可能性があると思われる場合、社員にはそれを報告する義務があります。バイエルの全世界共通の [Speak Up チャンネル](#) に、多言語で問い合わせできます。これは、一般の方でも誰でも、コンプライアンス違反の疑いを内密に（現地の法律で認められている場合は匿名で）報告できる、安心かつ安全なチャンネルです。また、Speak.Up@Bayer.com から直接バイエルのコンプライアンスに連絡することも可能です。バイエルは、善意で懸念を提起した社員に対して報復することはなく、またそれを容認しません。明らかに正当性がない場合を除き、コンプライアンスに報告されたコンプライアンス違反の疑いはすべて、適時に評価・調査されます。社員は、調査に全面的に協力することが求められます。

A male scientist wearing a white lab coat, a blue baseball cap, and safety glasses is working in a laboratory. He is holding a small red test tube in his gloved hand and looking at it intently. The background shows large windows with greenery outside.

顧客・患者・ 消費者のための取り組み





品質



私たちのコミットメント:

私たちは、顧客にとって最高の製品とサービスを提供することを約束します。品質は私たちの中核となる価値観のひとつです。私たち全員が、すべての行動において品質に対する責任を負っています。

その意味とは:

社員一人一人が、継続的な改善を追求し、バイエルのビジネスを取り巻く法規制を遵守することで、顧客へのサービス向上に専念します。私たちは顧客からのフィードバックに耳を傾け、洞察力をもって、自らのパフォーマンスを評価します。

品質基準と適正基準（GxP）

私たちのコミットメント:

私たちは、バイエルの製品とサービスが、安全性、品質、有効性の面で顧客および当局のニーズと期待を確実に満たすよう努め、バイエルの「事業許可（license to operate）」を守ります

その意味とは:

政府の規制機関は、検査、監査および違反に対する罰則を通して、GxP基準の遵守を強化しています。バイエルは、規制要件を満たし、必要な承認やライセンスを取得するために、これらの基準に従う必要があります。

医療用医薬品部門およびコンシューマーヘルス部門の品質管理システム（QMS）は、社内外の規制を遵守した高品質で安全かつ効果的な製品とサービスを確実に提供するための要件とプロセスを提供します。品質管理委員会（QGC：Quality Governance Committee）は、医療用医薬品部門およびコンシューマーヘルス部門全体の品質管理機関を代表します。

クロップサイエンス統合管理システム（CS IMS：Crop Science Integrated Management System）は、バイエルのプロセスと製品を継続的に改善することでバイエルのステークホルダーの要件を満たすための枠組みを設定します。

詳細は、[go/IMS](#) で確認できます。

- 医療用医薬品部門研究開発：Pharmaceuticals Research & Development (RD-M-0001)
- コンシューマーヘルス部門研究開発：Consumer Health Research & Development (ID-M-9000)
- クロップサイエンス統合管理システム：Crop Science Integrated Management System (GQH-GQHSE-pub-9-301307)
- 医療用医薬品部門およびコンシューマーヘルス部門の製品供給に関する適正製造基準/適正流通基準：Pharmaceuticals and Consumer Health Product Supply Good Manufacturing Practice/Good Distribution Practice (GSOP 101)



安全・品質に関する社員の報告義務

私たちのコミットメント:

私たちは、患者と消費者のウェルビーイングと安全に貢献します。規制要件の遵守を徹底し、自社製品の効率的な実用化とアクセスのしやすさを促進します。また、社員は各研修を適時に修了することが義務付けられています。

その意味とは:

私たちは、バイエル医療用医薬品部門とコンシューマーヘルス部門の現在および過去の製品に関する安全性と品質に関する情報を収集・報告し、患者と消費者の安全を確保します。

- バイエルの全社員は、それぞれの職務遂行中に安全性に関する問題を認識した場合、その問題を現地のファーマコビジランス担当者に報告するか、[Bayer Safetrack](#)を通じて、直ちに、遅くとも24時間以内に報告しなければなりません（医療用医薬品部門とコンシューマーヘルス部門の製品のみ）。
- 品質に関する懸念: バイエルの職務の遂行中に品質に関する懸念事項を認識したバイエルの全社員は、直ちに、遅くとも24時間以内に現地の品質保証担当者に報告してください。
- 外部パートナーシップ: 外部パートナーが安全または品質に関する情報を受け取る可能性がある場合、安全または品質に関連する事項の取り扱いを詳細に規定する明確な契約を締結する必要があります。安全関連の契約に関する詳細は、[PV Alliance Management SharePoint](#) をご参照ください。
- デジタルアクティビティ: デジタルアクティビティを担当するバイエルの全社員は、適切な免責事項を記載し、ベンダーとの契約上、日常のスクリーニングの義務と、遅くとも24時間以内のバイエルへの報告義務を課す必要があります。
- 法的事項: 法務・特許・コンプライアンス本部およびその法務ベンダーは、安全性および品質に関する懸念を受け取ってから24時間以内に現地のファーマコビジランス報告先に報告します。

製品の安全性または品質に関連する例など、定義や詳細については、[リンク先のウェブサイト](#) をご確認ください。

偽造品対策

私たちのコミットメント:

バイエルのビジョンである「すべての人に健康を、飢餓をゼロに (Health for all, Hunger for none)」を実現するために、私たちは患者や顧客が正規の製品を入手できるよう努めています。

その意味とは:

偽造品は、患者の安全と健康に深刻なリスクをもたらし、製品所有者、イノベーター、知的財産権所有者に経済的損害を与え、社会に悪影響を及ぼします。また、環境や医療システムに対しても悪影響を与えます。

- すべての社員は、製品の偽造・模倣の疑いがある場合、Global Security Operation Center ([GSOC](#)) に報告する責任があります。
- 医療用医薬品部門とコンシューマーヘルス部門に関する報告は、「[Beware of Medical Counterfeits](#)」、Safetrack App/[Safetrack webpage](#) からも行えます。クロップサイエンス部門の連絡先は、「[Staying connected](#)」に掲載されています。

疑問がある場合は、[医療用医薬品部門/コンシューマーヘルス部門](#) および [クロップサイエンス部門](#) の偽造品対策担当責任者に相談してください。



働く環境



職場における公正さと相互の尊重



私たちのコミットメント:

私たちは、差別、ハラスメント、報復が容認されない職場づくりに取り組んでいます。社員は、報復を恐れることなく、誠意をもって懸念を提起できるべきです。バイエルでは、感謝とエンパワーメントの企業文化を育み、誰もが成長し、誰もが生き生きと最高の自分を発揮できるようにしています。私たちは、適用される法規制に従って、社員が自らの意思で選択した組織に参加する権利と自由を尊重します。

その意味とは:

バイエルは、社員に、同僚や第三者に対して敬意を払い、プロフェッショナルであり、公正であることを求めています。また、社員は、世界中のすべての事業所において、現地の法規制に則り自らの代表者を選出する権利を有しています。バイエルは、社員およびその代表者と建設的でオープンな対話をし、現地の法規制に従って労使協議機関や労働組合を関与させます。社員代表が差別や優遇措置の対象となることはありません。

その方法とは:

- 採用、報酬、能力開発、報奨、業績などの雇用関連の決定は、職務関連の基準による評価に基づいて行います。年齢、障がい、民族、家族の状況、性別、性的表現、性自認、社員代表団体への参加、国籍、身体的特徴、妊娠、宗教、性的指向、肌の色、社会的出自、組合への加入、ボランティア活動への参加、または適用法における不法な基準などに基づいて差別することはありません。
- 互いに尊重し合う職場環境を促進し、いじめや嫌がらせを禁止し、報復を恐れずに懸念を提起することを社員に奨励しています。

詳細とガイダンスについては、「[職場における公正さと相互の尊重](#)」のサイトを参照してください。

利益相反



私たちのコミットメント:

私たちはバイエルの利益を最優先に行動します。

その意味とは:

社員個人の利益とバイエルの利益が相反する場合、常にバイエルの利益を優先する必要があります。社員は、個人の利益と業務上の利益を区別し、利益相反が生じた場合は直ちに開示することが求められます。

なぜ重要なのか:

実際の利益相反の場合も、そう見える場合も、バイエルの評判を損ねる可能性があります。利益相反があるように見えるだけでも、社員や第三者が、自分たちの利益を最優先にした意思決定がなされていないと考える可能性があります。

その方法とは:

- 意思決定が個人的な関係や家族関係に影響されないようにします。すべての意思決定は、能力、仕事のパフォーマンス、サービスの質、コストなどの客観的な要因に基づいて行います。
- 副業（例えば、他企業への就職、個人事業、フリーランスとしてのサービス提供など）は、開始前に開示します。これは、バイエルの利益相反を防ぐためです。自分自身や他者のために不法な利益を得ることを避けます。
- 会社資産（設備、物品、知的財産を含む）を尊重します。バイエル社員のスキルやサービスは、厳密に業務目的のみに活用します。
- 実際の利益相反または利益相反の可能性を認識した場合、上司や人事本部のパートナーに直ちに報告してください。彼らは状況を文書化し、利益相反を解決する方法を決定します。国によっては、利益相反の開示を追跡する場合があります。必ず現地の要件に従ってください。
- 不明な点がある場合は、問い合わせください。

社内/社外のコミュニケーション

私たちのコミットメント:

コミュニケーションのあり方は、バイエルのイメージに大きく影響します。社内外の多様なステークホルダーとのオープンで透明性の高い対話は、バイエルとその取り組みに対する理解、受容、信頼を生み出し、それを維持するための鍵となります。

その意味とは:

バイエルでは、業務関連のコミュニケーションはすべて広報本部を通じて、または広報本部が指名した担当者を通じて行われます。これには、資本市場、報道機関、その他すべてのメディア関係者、およびすべての社内コミュニケーションに関連するコミュニケーションが含まれます。

ソーシャルメディア活動については、プロフィールを設定する際に必ずプライベートのメールアドレスを使用するようにします。バイエルやその活動に関する投稿にコメントする場合は、「we（私たち）」ではなく「I（私）」とすることで、個人の意見であることがわかるようにします。

セキュリティインシデント

私たちのコミットメント:

バイエルは、セキュリティの脅威、犯罪、危機から、社員、事業所、製品、知的財産、評判を保護することに取り組んでいます。

その意味とは:

以下のインシデントは、すでに発生しているかどうかや、バイエルの社員、事業所、製品、資産に損害を与える可能性があるかどうかにかかわらず、適時に報告ししてください。

- セキュリティインシデントおよび/または犯罪行為:
- 暴力行為、強盗、財産的犯罪、窃盗、破壊行為、不正アクセス、サイバー犯罪および詐欺、知的財産の窃盗、スパイ行為、偽造、恐喝、誘拐、脅迫電話または脅迫状。
- 大規模な緊急事態や危機的な事象:
- テロ攻撃、騒乱/暴動、クーデター、戦争行為、脅威的な自然現象、災害、大規模な緊急事態。

セキュリティインシデントを報告するには以下のような方法があります。

- 電話: +49 214 30 55555, +1 314 694 2341 or, +1 800 325 1110 (フリーダイヤル米国のみ)
- メールアドレス: GSOC@bayer.com
- セキュリティサポートアプリ (バイエル貸与の携帯電話にプリインストール済)



ステークホルダーとの関与



サステナビリティ



私たちのコミットメント:

世界人口の増加と生態系への負荷の増大は、人類が直面する最大の課題のひとつです。ヘルスケアと栄養分野のグローバルリーダーとして、バイエルは気候、健康、食糧が交わる部分でその解決策に寄与できます。バイエルの製品やサステナビリティに関する取り組みを通じ、私たちは農業の改善や栄養とヘルスケアへのアクセス向上に貢献します。私たち自身と農業のエコロジカル・フットプリントを削減することで、環境保護に貢献します。私たちはバリューチェーン全体を通して責任ある行動をとり、非財務報告の義務をすべて果たすことを約束します。

その意味とは:

バイエルにとってサステナビリティとは、単なる企業責任を意味するものではありません。バイエルの将来の成長を守り、事業戦略、事業運営、事業活動の一環としてインパクトを生み出すものです。

その方法とは:

- 社会的・生態学的側面をプロセスと意思決定に組み込みます。
- サステナビリティがバリューチェーン全体の成長を促進する機会であると認識します。
- 価値と体系的なインパクトを生み出すためにパートナーと協力します。
- バリューチェーン全体で責任ある行動をとります。
- 廃棄物、排出物、有害化学物質その他の物質の生成、使用、保管、廃棄に関して適用されるすべての規制を遵守します。



人権

私たちのコミットメント:

人権の尊重は、バイエルの事業活動の中核をなすものです。バイエルは国連グローバル・コンパクトの創設メンバーであり、国際人権章典、国際労働機関の労働における基本的原則および権利に関する宣言、国連ビジネスと人権に関する指導原則（UNGPs）の支持者でもあります。

その意味とは:

私たちはバリューチェーン全体を通して人権を尊重します。私たちはビジネスパートナーと緊密に連携し、遜色ない人権への取り組みを適用させます。私たちは、ビジネスが倫理的な方法で、誠実に行われることを求めます。私たちは、バイエルの事業によって影響を受ける可能性のある地域社会に耳を傾け、関与していきます。

その方法とは:

- 標準化されたシステムとプロセスを含む、人権に関するグループ全体のガバナンスを徹底します。バイエルの人権デューディリジェンスは、国連グローバル・コンパクトに定められた原則に基づいています。
- 同僚、ビジネスパートナー、地域社会の人々、その他のステークホルダーに対して、公正で、透明性があり、敬意ある、合法的な行動をとります。
- 組織および個人の責任として人権を尊重します。最も重要な側面は、バイエルの[人権に関するポリシー](#)に概説されています。
- スピークアップしましょう！バイエルの[人権に関するポリシー](#)に沿わないものを見かけたら、リーダーに伝えるか、[Speak Up Channel](#) に連絡してください。

安全衛生

私たちのコミットメント:

私たちは、世界中の社員、取引業者、訪問者、近隣住民などの、人々の安全、健康、ウェルビーイングを尊重し、配慮します。

その意味とは:

安全衛生に関する要件の遵守に妥協しません。「すべての人に健康を（Health for all）」は私たちから始まり、バリューチェーン全体にわたって不可欠なものです。

その方法とは:

- 外部要件がグローバル規模で存在する場合、標準化されたシステムとプロセスを含むグループ全体のガバナンスを徹底します。
- 職場の安全リスクを特定し、軽減します。
- インシデントや深刻である可能性のある事象を調査します。
- 健全な職場環境を促進し、ウェルビーイング・健康増進プログラムを提供します。

リスクマネジメント

とコンプライアンス・マネジメント・システム

私たちのコミットメント:

ビジネス上の意思決定を行う際には、ビジネスチャンスを追求しつつ、それに伴うリスクを考慮します。そのためには、リスクについてオープンに話し合い、積極的に対処する必要があります。

その意味とは:

社員一人一人が、バイエルを保護し成長への道を強化するために、事業活動における最も重大なリスクを認識し、積極的に特定し、対処することが必要です。

バイエルは効果的なリスクマネジメントおよびコンプライアンス・マネジメント・システムを維持し、コンプライアンスを遵守する行動と積極的なリスク管理の文化を促進・強化します。これらの要素に関する研修は、適時に完了することが必須です。

このシステムの各要素は、組織全体を通して積極的なコンプライアンス文化を育成し、社員一人一人の日々の業務における誠実さを確保するのに役立っています。バイエルは、規制や手順書、研修やモニタリングの実施により、日々の事業活動に予防策を組み込んでいます。

バイエルグループのコンプライアンス・オフィサーでもあるBayer AGのジェネラル・カウンセルが率いるグローバル・コンプライアンスの組織は、私たちのコンプライアンス・アプローチ全体を支えています。

マネジメント・システムの構造、基本原則、ガイダンスに関する詳細は、イントラネットのページ：[内部監査・リスクマネジメント](#) および [法務・特許・コンプライアンス](#)を参照してください。



競争法（独占禁止法）

私たちのコミットメント:

バイエルは、適用される競争法（または「独占禁止法」）を遵守し、公正かつ自由な競争を約束します。

その意味とは:

競争法は、優れた製品、より良い価格、サービスに基づく自由な競争を制限する企業間の協定や共謀を禁止しています。

自由競争は、競合他社たちがその主な項目（価格、販売地域、顧客、生産、研究開発など）について共謀した場合に損なわれます。

- 競合他社が特定の製品やサービスの価格（賃金や手当を含む）や価格要素（一般的な取引条件など）について合意したり、情報交換したりすることは許されません。合意や情報交換によって価格が実際に変更されたかどうかは関係ありません。
- バイエルは、ヘルスケアや農業事業を展開している企業と製品販売で競合しているだけでなく、まったく異なる業界の企業とも競合しています（例えば同じ人材や物をめぐって）。競争上の機微情報のやり取りに関する厳格な規則があるため、ベンチマーキング活動や提携をするにあたり競合他社とやり取りする場合は注意が必要です。
- 市場で非常に強い地位を確立している企業による一方的な行為は、それが濫用的である場合は禁止されることがあります。例えば、顧客に非常に不利な取引条件を受け入れさせたり、競合他社を市場から排除したりする場合です。法的調査が必要な、非常に強い市場地位を確立している企業の問題となりうる行為には、差別、独占的取り決め、原価割れまたは不当な高価格設定、製品の「抱き合わせ販売」、忠誠心を促すようリベート、競合他社製品の誹謗中傷などが含まれます。

なぜ重要なのか:

競争法は、公正な競争を促進し、不公正なビジネス慣行から消費者を保護することを目的としています。違反した場合、刑事制裁を含む非常に高額な罰金や制裁が科されるだけでなく、巨額の損害賠償請求、評判への影響、公共入札からの除外などを招くおそれがあります。



汚職防止

贈答品/接待・マネーロンダリング防止

私たちのコミットメント:

私たちは汚職を容認せず、いかなる贈収賄や第三者への不当な影響を伴うビジネスチャンスも拒絶します。贈答品や接待は、倫理と法律の範囲内でのみ提供します。医療関係者や公務員への贈答品や接待の提供に関しては、完全に違法となる場合があるため、現地の法律に特に注意を払います。許可されている場合でも、利益提供には公的な報告や開示が必要な場合があります。私たちは、マネーロンダリングを防止するために適用されるすべての法律を遵守します。

その意味とは:

私たちは、誰かの意思決定、行動、見解に不当に影響を与えるような利益を提供したり、与えたりすることは決してありません。違法なビジネス慣行を正当化する理由は絶対にありません。その結果、ビジネスチャンスを失う可能性があることも受け入れます。バイエルはまた、日常的・非裁量的な業務や措置（許認可の交付など）の遂行を迅速化または促進する目的で、公務員に金銭を支払うことを禁じています。請求書または領収書が正式に発効される公式な政府手続きに従って支払われる費用は許容されます。

その方法とは:

利益の提示または供与に関連するすべての事業活動は、以下のように行う必要があります。

- 合法性 - 現地の法律で認められている場合にのみ、利益を提示または供与します。
- 適切性 - 利益は、その形態と価額が適切でなければなりません。
- 透明性 - 利益の目的を偽ろうとしてはなりません。
- 記録化 - 受領者、目的、費用に関して適切に記録を残すことが必要です。

具体的な方法 (贈答品の場合) :

- 贈答品は、適用される法律に沿って、現地の慣習に従う儀礼または感謝の表現としてのみ提供します。
- 贈答品が正当で適切かどうかを判断するには、価額、頻度およびタイミングを考慮します。
- 贈答品の提供そのものが合法であっても、バイエルの企業価値観、ミッションおよび原則に沿った贈答品のみを贈ります。

具体的な方法 (マネーロンダリング防止のために) :

バイエルでは、8,000ユーロ以上（または他通貨での同等額）の現金支払いは認めず、1,000ユーロ以上（または他通貨での同等額）の現金支払いはごく例外的な場合に限り認められます。また、Bayer AGの法務部門と連携している場合を除き、高品質の商品の売買の際には現金支払いは一切認められません。バイエルの社員は、その取引がマネーロンダリングに関する規制に違反している可能性があるという、事実に基づく疑惑を持った場合、該当する支払いを停止し、その疑惑を解明しなければなりません。Bayer AGの法務部門とともに、さらなる措置の必要性を明確にする必要があります。

輸出管理・経済制裁・国際貿易

および関税の遵守

私たちのコミットメント:

私たちは、適用されるすべての国際貿易法および規制（輸出管理、経済制裁、関税）を遵守することを約束します。私たちは、核兵器、生物兵器、化学兵器などの物品や技術の悪用、あるいはテロリズムや戦争の拡大を防止しようとする国家的および多国間の取り組みを支持します。

その意味とは:

国境を越える取引か国内取引であるか、有形財、技術移転、金融取引を伴う取引であるか、バイエル社内の取引であるか外部パートナーとの取引であるかにかかわらず、すべての取引において国際貿易法および規制を遵守する必要があります。

その方法とは:

- バイエルの製品、ソフトウェア、技術、またはサービスが不適切な方法で使用または転用されることを防止する目的で設計された社内プロセスおよびシステムを活用します。
- 通関および輸出申告を正確かつ適時に行い、国際取引に適用される関税および手数料を正しく支払い、業許可を維持します。法令遵守が確保できない場合、バイエルはその取引を見送ります。
- 核兵器、化学兵器、生物兵器の活動、拡散、テロリズム、麻薬取引、強制労働や奴隷制、またはその他の関連活動に関係していると確認された団体または個人との取引に関与することは許されません。

インサイダー取引

私たちのコミットメント:

バイエルは、非公開情報を意図しない開示や悪用から保護することで、オープンで公正な資本市場を促進しています。バイエルは、適用されるすべてのインサイダー取引法を遵守します。

その意味とは:

内部情報とは、公開された場合、関連金融商品の価格に重大な影響を及ぼす可能性がある非公開情報のことです。バイエルの株式、関連金融商品（債務証券やデリバティブなど）、または他の上場企業に関連する内部情報を悪用すること（インサイダー取引）は禁止されています。インサイダー取引とは、特に、内部情報を利用して金融商品の取引を行ったり、他人に内部情報の利用を勧めたりすることなどを指します。また、内部情報を不法に開示することも禁止されています。

その方法とは:

- 業務上、特定の内部情報を絶対的に必要とする社員または社外の内部関係者のみが内部情報を受け取れるようにします。
- 内部情報の悪用を避けるため、法的義務に従い、内部情報を適示開示します。
- 内部情報にアクセスでき、インサイダー取引の禁止を遵守しなければならない人物のリスト（インサイダーリスト）を維持・更新します。

Bayer AGの経営委員会と監査役会のメンバー、およびバイエルグループまたは一部門の特定の未公開会計データにアクセスできる社員は、決算発表前のブラックアウト期間中、自身または第三者の口座を利用してバイエル株または関連金融商品の取引を行ったり、取引を推奨したりすることはできません。

AI（人工知能）の責任ある利用



私たちのコミットメント:

私たちは、AI（人工知能）を活用した製品やサービスの開発、検証、導入において、責任を持って行動します。

その意味とは:

私たちは、AI がライフサイエンスや社会の多くの分野のイノベーションにおいて重要な役割を果たすと考えています。私たちは、以下のような場合に、AIの責任ある利用を支持します。

- 潜在的な利益とリスクの比率が、AIの利用を明確に裏付ける場合
- AIの利用が、適用される法的・倫理的枠組みの範囲内である場合
- バイエルの高い倫理基準に沿っている場合

AIの透明性のある利用は、個人の自律性を尊重し、個人そして全体のウェルビーイングを促進し、危害を防止すると同時に、特に弱い立場にある個人と集団に関しては、公平性と包摂性を目指すものでなければなりません。偏見や差別の永続化や増幅を回避し、予測するため、データやアルゴリズムにおける偏見には特別な注意を払う必要があります。

その方法とは:

- バイエル製品の安全性と品質を高めるため、AIによるソリューションを積極的に開発・活用します。
- 適用されるすべての法規制および専門領域の行動規範を遵守します。
- 研究者、規制当局、その他の関連専門機関と協力し、信頼性のあるAI対応策を共同で開発していきます。
- データソースの質の高さと多様性、および影響を受ける集団から適切なデータを抽出することに努めます。
- 安全や人権を明らかに脅かすと考えられるAIの利用は禁止します。
- バイエルが開発、販売、利用したAIに関して責任を持ちます。
- AIの開発や利用について、悪影響を回避するための適切な内部監査、評価、監視を確保します。

情報セキュリティ

およびサイバーセキュリティ

私たちのコミットメント:

サイバーセキュリティと情報セキュリティは、すべての人が負う責任です。全社員は、バイエルの資産、情報、デジタル製品を保護し、現地/国際的な法律、業界規制、協定を遵守することが求められます。

その意味とは:

サイバーセキュリティのベストプラクティスに従って情報、資産、デジタル製品を取り扱い、以下のセキュリティに関する主要原則を適用します。

- 情報を慎重に取り扱う: 情報と資産は、それぞれの分類（INTERNAL、RESTRICTED、SECRET）および規制（個人データ、患者データ、輸出管理データなど）に従って取り扱う必要があります。
- コミュニケーションは慎重に: 他の社員とのコミュニケーションや情報共有、外部との情報のやり取りの際は、情報と資産を保護する必要があります。
- 個人情報を保護する: 社員は、認証情報（パスワードやログイントークンなど）を保護する必要があります。
- デバイスの取り扱いは注意する: デバイスは、紛失、破損、盗難を防ぎ、バイエルの業務を妨害する可能性がある危険にさらされることのない方法で取り扱う必要があります。
- 移動中やリモートワーク中は注意を払う: 移動中やリモートワーク中にアクセスまたは処理される情報および資産は、適切に保護してください。
- 不審なインシデントや機器の紛失は報告する: 情報セキュリティインシデントは、適切な方法で可能な限り迅速に報告してください。
- セキュリティのベストプラクティスに従う: 社員は、バイエルの情報システムやデジタル製品を利用したり開発したりする際には、セキュリティのベストプラクティスに従う必要があります。

情報セキュリティとサイバーセキュリティに関するご質問は、CSRM@bayer.comにコンタクトしてください。



知的財産

私たちのコミットメント:

知的財産権は貴重な資産です。バイエルは、研究開発の価値を守るとともに、会社とそのブランドの信用と評価も保護します。バイエルは、第三者の正当な権利と主張を尊重します。

その意味とは:

知的財産の価値を保護し、バイエルのアイデア、取り組み、成果がもたらす利益を守るため、私たちは秘密情報（INTERNAL、RESTRICTED、SECRET、その他の専有情報）へのアクセスを制限しています。私たちは、知的財産や機密情報は、職責を果たすために必要な場合にのみ使用または保持します。バイエルとの雇用関係が解消された場合は、バイエルに帰属する情報を保持したり、将来の雇用主の利益を含め、他の目的でバイエルの情報を使用したりすることは許されません。

同様に、その権利を有することが確実でない限り、他者の知的財産を業務に組み入れることは許されません。バイエルは、第三者や公共の場で共有する機密情報の種類と量を制限し、機密情報の流出、盗難、悪用を防ぐために、機密情報の完全性を確保します。

確信が持てない場合は、上司またはLPCに、何が許容され、何を避けるのが最善かを判断してもらいましょう。

知的財産権には一般的に以下が含まれます。

- 特許
- 商標およびロゴ
- 著作権
- 製法、方法、意匠
- 企業秘密やノウハウなど、その他の専有情報

機密情報には一般的に以下の非公開情報が含まれます。

- 研究開発の取り組み
- 新製品またはマーケティング計画
- 事業戦略
- 財務予測
- 合併または買収活動



個人情報保護

私たちのコミットメント:

私たちは、常に個人のプライバシーの権利を尊重します。これは基本的人権であり、個人情報保護法によって保証および保護されています。

その意味とは:

バイエルは、特定の事業目的のために、社内（社員、元社員など）および社外（医療関係者、農家、患者、取引先など）の個人（「本人」）の個人情報を処理する必要がある場合があります。したがって、バイエルが個人情報処理の透明性、合法性、公正性、安全性を確保するためには、適用される個人情報保護法を遵守することが不可欠です。すべての社員は、各自の業務分野における個人情報保護法を遵守する責任があります。

その方法とは:

バイエルは、個人情報を処理（収集、移転、保存、分析、削除）する際に、以下のことを確実に行うためのプロセスの確立とシステムの導入を行っています。

- 個人情報の原則の遵守: 個人情報の処理はすべて、適用される個人情報保護法および規制に従い、本人の法的許可または同意を得ます。本人は、自らの個人情報の処理について知らされている必要があります。個人情報は、特定の目的、正当な目的、事前に定義された目的のためにのみ処理することができ、その目的を達成するために必要なものに限定されます。個人情報が事前に定義された目的を達成するために必要でなくなり、バイエルがそれを保持する法的義務がなくなった場合、データを削除する必要があります。
- セキュリティ、完全性、機密性を確保するための適切な技術的および組織的対策を通して、不正アクセス、偶発的な紛失、破壊、損傷からデータを保護します。
- 本人による個人情報へのアクセス要求、個人情報処理に対する異議申し立てなど、バイエルに対する本人の要求を適時かつ適切に対処します。
- 個人情報に関する（潜在的な）事故につながる可能性のある、技術的/組織的対策の違反を認識します。認識したら、本人に対する潜在的または既存のリスクを軽減し、法定報告義務を果たします。
- 個人情報保護法の遵守を確実に示し、説明責任を果たしていることを証明できるようにします。
- 一般データ保護規則（GDPR）をバイエルのグローバルスタンダードとして受け入れつつ、現地の特有の取り扱いを考慮します。

個人情報を処理する必要がある場合、個人情報に関する質問がある場合、あるいは本人または関連当局から要請を受けた場合は、[go/dpcontact](https://www.bayer.com/go/dpcontact) までご連絡ください。個人情報に関する事故は、[go/dpincident](https://www.bayer.com/go/dpincident) に報告してください。



情報の保存および削除

私たちのコミットメント:

私たちは、メディアの種類を問わず、すべての記録と情報について、作成・受領から最終的な廃棄まで、体系的かつ一貫性のある管理を行うことを保証します。

その意味とは:

- すべての社員は、記録管理の方式に沿って、ビジネス要件および法的要件に従って電子メールや文書を積極的に管理することが求められます。詳細は、バイエルのSharePoint：[Records Management at Bayer](#)をご参照ください。
- バイエルの記録保存スケジュールおよび現地の法律は、所定の記録の保存期間を定めています。すべての社員は、法律上、業務上、規制上の記録保持要件を確保するために、各事業部に適用される保持要件に従う必要があります。
- 自動化された情報ライフサイクルにより、一定期間経過後、業務上または法律上保持する必要のない電子メールやその他の文書、または古くなった情報は自動的に廃棄されます。これにより、社員は、業務上または法律上の理由で必要とされる文書の保存、整理、検索を容易に行うことができます。詳細は、バイエルの[SharePoint](#)をご参照ください。
- 米国の法律（および他の一部の法域）は、会社が関与している係争中またはそのおそれのある裁判、賠償請求、社内外の調査に関連する可能性のあるすべての情報の保存を会社に義務付けています。そのような文書や情報を所有する社員は、いわゆる「訴訟ホールド（Legal Hold）」の通知を受けます。その場合、適用される可能性がある保存スケジュールにかかわらず、問題となっている事態に関連するすべての文書を保存するよう指示されます。自動化された情報ライフサイクルの対象となっている期限切れの電子メールや文書や手動で削除された情報は、LPCが訴訟ホールドを解除するまでの間、法的手続きに使用するために別のアーカイブに保存されます。訴訟ホールドに関する詳細は、バイエルのSharePointの以下の項目をご参照ください。

訴訟ホールドに関する詳細はバイエルのシェアポイントサイト [訴訟ホールドに関する FAQ](#)を参照ください。



患者・医療関係者との関わり方

患者/患者団体との関わり方

私たちのコミットメント:

私たちは、患者団体（PO）を通じて患者の治療管理や病気の転帰の改善を支援することで、倫理と現地の法律の枠内で世界中の患者とその介護者をサポートしています。

その意味とは:

患者団体のメンバーをバイエルのイベントに招待したり、患者団体が主催する患者向けのイベントやその他の活動に資金を提供したりすることで、患者団体を支援することがあります。バイエルでは、患者団体の活動をスポンサーシップとして支援することがありますが、バイエルが相応の対価を見返りに受け取らない場合には、患者団体への寄附という形で支援することもあります。

なぜ重要なのか:

患者団体は自らの業務内容を完全に掌握し、プロセスにおいて自律的に意思決定し続けることが重要です。バイエルの目標は、患者のウェルビーイングに貢献することですが、それは団体として独立した患者団体を通じてのみです。

その方法とは:

- 患者団体とのやり取りは、専門のマーケットアクセスまたはアドボカシー部門（あれば）が対応します。担当社員は、患者団体との協働における特別な配慮について研修を受ける必要があります。
- 患者団体を支援する見返りにバイエル製品購入を促すことは許されません。

医療関係者/医療機関との関わり方

私たちのコミットメント:

私たちは、医療関係者（HCP）および医療機関（HCO）との関わり方を規制する法規制、および業界ルールを遵守します。

バイエルの目標は、医療関係者および医療機関が、患者のニーズと最善の利益に基づいて、バイエル製品を処方するために必要な情報に確実にアクセスできるようにすることです。

その意味とは:

私たちは、透明性をもって、合法的な方法で医療関係者と医療機関に協力します。

なぜ重要なのか:

私たちは、患者の最善の利益を保証し、信頼を育むために、医療関係者、医療機関とのやり取りにおいて倫理的に行動します。

その方法とは:

- 私たちは、医療関係者や医療機関と関わる際、適用される法律や、関わり方を規制する全世界、各国、各地域の業界ルールに従います。バイエルは、医療関係者とバイエルとの関係における医療関係者の独立性と誠実性を守るための重要な手段として、既存の情報開示コードと法律を全面的に支持します。

サプライヤーとの関わり方

および適切な購買決定

私たちのコミットメント:

私たちは、あらゆる購買決定において、自社のリソースを活用し、コンプライアンス、サステナビリティ、公正さ、誠実さに根ざした持続可能なパートナーシップを育むことで、卓越した成果を挙げることを約束します。

その意味とは:

バイエルはビジネスパートナーとの強固な関係を育み、会社のリソースを賢明な方法で活用します。公平性、費用対効果、供給安全性、法令遵守、サステナビリティ、独占禁止法を考慮しながら、常に十分な情報に基づいて「作るか、買うか」の意思決定を行っています。社員一人一人は、「枠の中の自由 (freedom within the frame)」という原則を取り入れることによって、会社の最善の利益のために行動する権限を与えられています。私たちは、バイエルの [サプライヤーのための行動規範](#) を遵守することで、バイエルとサプライヤーに説明責任を課しています。このアプローチは、責任という企業文化を支え、パートナーとの協力関係を促進します。

その方法とは:

- 十分な情報に基づいた購買決定を行うために必要な知識とリソースを備えます。
- さらに、社外のビジネスパートナーに明確なガイダンスを提供し、相互に有益となる協力関係のための期待値を設定します。

「枠の中の自由 (freedom within the frame)」に関するガイダンスは、バイエルのプラットフォーム「[Buying – here's how it works](#)」でご確認ください。

会計と財務報告

私たちのコミットメント:

私たちは、財務報告が国内会計基準および国際的会計基準に準拠していることを保証することにより、バイエルへの信頼と誠実さを維持し、バイエルグループおよびBayer AGの経営委員会に対する潜在的な制裁や責任、評判のリスクを回避します。

その意味とは:

バイエルは、連結財務諸表作成の法的要件を満たすため、国際財務報告基準（IFRS）に準拠し、統一された会計原則および測定原則に従ってグループ財務諸表（BKA - 「Bayer Konzernabschluss」）を作成することが法的に義務付けられています。

その方法とは:

- 使用するシステムにかかわらず、個々のバイエルの会社によるデータおよび情報の提供が、IFRS基準に準拠した正確な情報の提供となるように保証します。
- 財務諸表への重要な虚偽表示のリスクが、これらのリスクへの全体的な対応のデザインと実装を通して、特定され、評価され、対処されていることを合理的に保証します。これらはすべて、バイエルの財務報告に関する内部統制システム（ICSoFR）に含まれています。



財務

私たちのコミットメント:

私たちは、最適化された資本構造と財務リスクマネジメントを通じて、バイエルの流動性を確保し、企業価値を向上させることを約束します。

その意味とは:

バイエルの企業戦略を財務面から実現するための財務戦略を提供し、適用されるすべての法規制を遵守しながら、金融市場を活用してバイエルの企業価値を高めます。

その方法とは:

- バイエルがその戦略を実行し、いかなる時点においてもすべての支払義務を賄うための財源を確保します（つまり、流動性リスクの管理）
- 市場価格（通貨、金利、コモディティなど）リスクによる不確実性を低減させます
- カウンターパーティ（顧客、サプライヤー、銀行、国など）リスクを軽減させます
- 資本コストと財務の柔軟性のバランスをとることによって、バイエルの資本構造を最適化します。これにより、バイエルグループのリスクが最小限に抑えられ、グループ全体の資金調達のために利用可能な支払手段を最適に活用できます。さらに、グループレベルでの財源配分により、必要となる外部資本調達が削減されるため、グループ全体のコストを削減できます。

税務

私たちのコミットメント:

私たちは、バイエルの税務が責任を持って管理され、ステークホルダーから信頼のおける責任ある納税者として認識されるよう努めています。

その意味とは:

私たちは、バイエルが事業を展開するすべての国・地域において、関連するすべての税法、ならびに申告、文書化、開示、承認に関する要件を遵守します。バイエルの納税総額は、政府の社会的、経済的な課題の達成に必要な不可欠な収入となります。

その方法とは:

バイエルは、各国政府の定める規則に従い、バイエルが事業を展開するすべての国・地域において納税義務を果たし、法的に納付すべき税額を確実に納付します。適切な納税は、企業の社会的責任の中核をなすものです。



Bill Anderson
Chairman



Wolfgang Nickl
Finance



Heike Prinz
Talent



Rodrigo Santos
Crop Science



Julio Triana
Consumer Health



Stefan Oelrich
Pharmaceuticals

インプリント
Bayer AG
51368 Leverkusen
Germany

発行日
2024年4月15日

免責事項：

本行動規範は、バイエルAGにて適用されます。全世界のグループ会社は、本行動規範を適切に審査の上、全事業部門および全組織に適用することが求められます。本行動規範が自動的に適用されるグループ会社については、この必要はありません。関連する本行動規範のバージョンは、myDocデータベースまたは現状の要件に準拠したローカルシステムに保存されます。

